

ヤゴ救出・トンボになるまで

対象：3年生

教科：総合

関連する単元：理科「チョウをそだてよう」「こん虫をしらべよう」

時間数：4時間

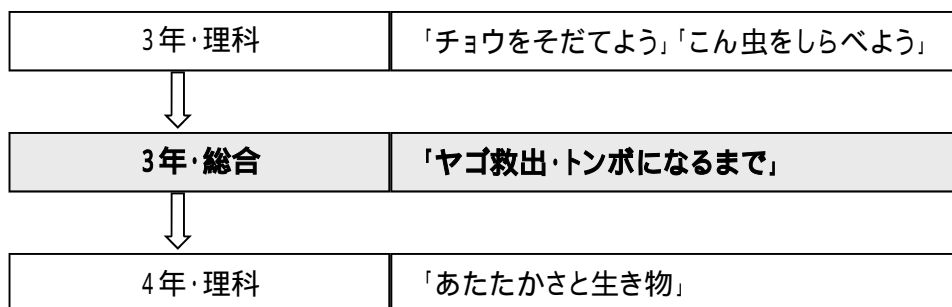
【単元の概要】

学習の背景

昆虫が好きで、家で飼育している児童がいる一方、小さな虫を触ることもできなかった児童がいたが、チョウを飼育する学習を通して、昆虫はかわいい、飼ってみたいと思うようになってきた。そこで、プール開きの前にプールからヤゴを救出して育てる体験をさせたいと考え、本単元を設定した。

単元の位置づけ

理科「チョウをそだてよう」の学習で、モンシロチョウやアゲハチョウの卵を採集し、成虫まで育てるなかで、卵 幼虫 蛹 成虫の順に育つ昆虫と、蛹にならずに成虫になる昆虫がいることを理解してきた。ヤゴを育てることを通して、トンボは蛹にならずに成虫になる昆虫であることを体験させ、飼育する際には大切に世話して育てていこうとする意欲をさらに高めたいと考えた。



単元のねらい

- ・プールからヤゴを救出して、大切に世話しようとする意欲を高める。
- ・ヤゴからトンボへと育ったトンボのからだのつくりは、頭・胸・腹の三つの部分からできていることなどを昆虫の定義として理解している。

概要

導入では、プールからヤゴを救出し、「自分が飼っているヤゴ」という意識で大切に世話をし、育てていこうとする意欲を喚起させた。そのために、家でも育てることができるよう用具やえさについての説明をした。また、ヤゴ救出活動と並行して、ヤゴやトンボについての紙芝居を見る活動も設定した。教室でヤゴを育てる際には、各グループでヤゴ当番を作って、かかさず世話するよう働きかけした。

指導計画（全4時間扱い）

前期 導入：1 時間 「ヤゴって、なに？」

- ・トンボの育ち方は、完全変態と不完全変態のどちらかを予想する。
- ・プールからヤゴを救出するための道具、育てるための水そう、えさなどを調べる。

前期 展開：2 時間 「ヤゴ救出大作戦」

- ・ヤゴ・トンボについての紙芝居を見て、ヤゴ救出の大切さを考える。
- ・プールでヤゴすくいの方法を聞く。
- ・プールでヤゴすくいをする。
- ・ヤゴを飼育用の水そうに入れて、当番の確認をする。

前期 まとめ：1 時間 「ヤゴがトンボになった！」

- ・ヤゴを観察して、カードに記入する。
- ・トンボへ羽化したようすを観察する。
- ・育つ順序をまとめる。

【環境意識を育成し実践行動へとむすびつけるために工夫した点】

プールで育てているヤゴは、プール清掃の際にはほとんどが下水道へ流されてしまう事実を認識させる。

プールでヤゴをすくうのではなく、救出して、トンボへと育てる大切な学習であることを実感させる。

救出したヤゴがトンボになるまで大切に育てるよう毎日の観察を奨励した。

【単元・授業の流れと活動目標】

導入 (1時間)	ヤゴって、なに？ (1時間)		学習指導要領 の対応
	〔活動目標〕 ヤゴは、トンボの幼虫であることを理解する		
	< 活動内容 >	< 指導、留意点 >	
	<p>トンボの育ち方は、チョウと同じか予想する。</p> <p>プールでヤゴを救出することを知り、必要な用具について知る。</p> <p>えさについては、図鑑で調べたり、話を聞いたりする。</p>	<p>ねらい：<u>卵 幼虫 成虫という成長順序である不完全変態の昆虫であることに気づかせる。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤゴを飼育する水槽の説明をし、家で飼育する時にはペットボトルを利用してもよいことを知らせる。 ・プールの底をすくうための網の説明をし、家から持ってきてもらってもよいことを知らせる。 	理科 P.28
展開 (2時間)	ヤゴ救出大作戦 (2時間)		
	〔活動目標〕 プールからヤゴを救出して、飼育する。		
	< 活動内容 >	< 指導、留意点 >	
	<p>学年を二つに分け、前半にプールでヤゴを救出したら、後半はヤゴの一生と生態をテーマにした紙芝居を見る。もう一クラスは、その反対。</p>	<p><u>安全についてと、ヤゴ取りの指導をする。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・走らない ・網を振り回さない ・網の一边をプールの底につけてすくう 	道徳 P.51

ヤゴがトンボになった！(1時間)

【活動目標】トンボの育つ順序を理解する。

< 活動内容 >

< 指導、留意点 >

観察したヤゴと羽化したトンボを比較する。

羽化したチョウのように羽をかわかしてから飛び立つことを理解する。

育つ順序をまとめる。

・ヤゴの時もトンボの時も足は6本であることに気づかせる。

・大きな違いは羽化したことに気づかせる。

・チョウとは違って、卵 幼虫 成虫の順序で育つことを理解させる。他に同じ育ち方をする昆虫を考えさせる。

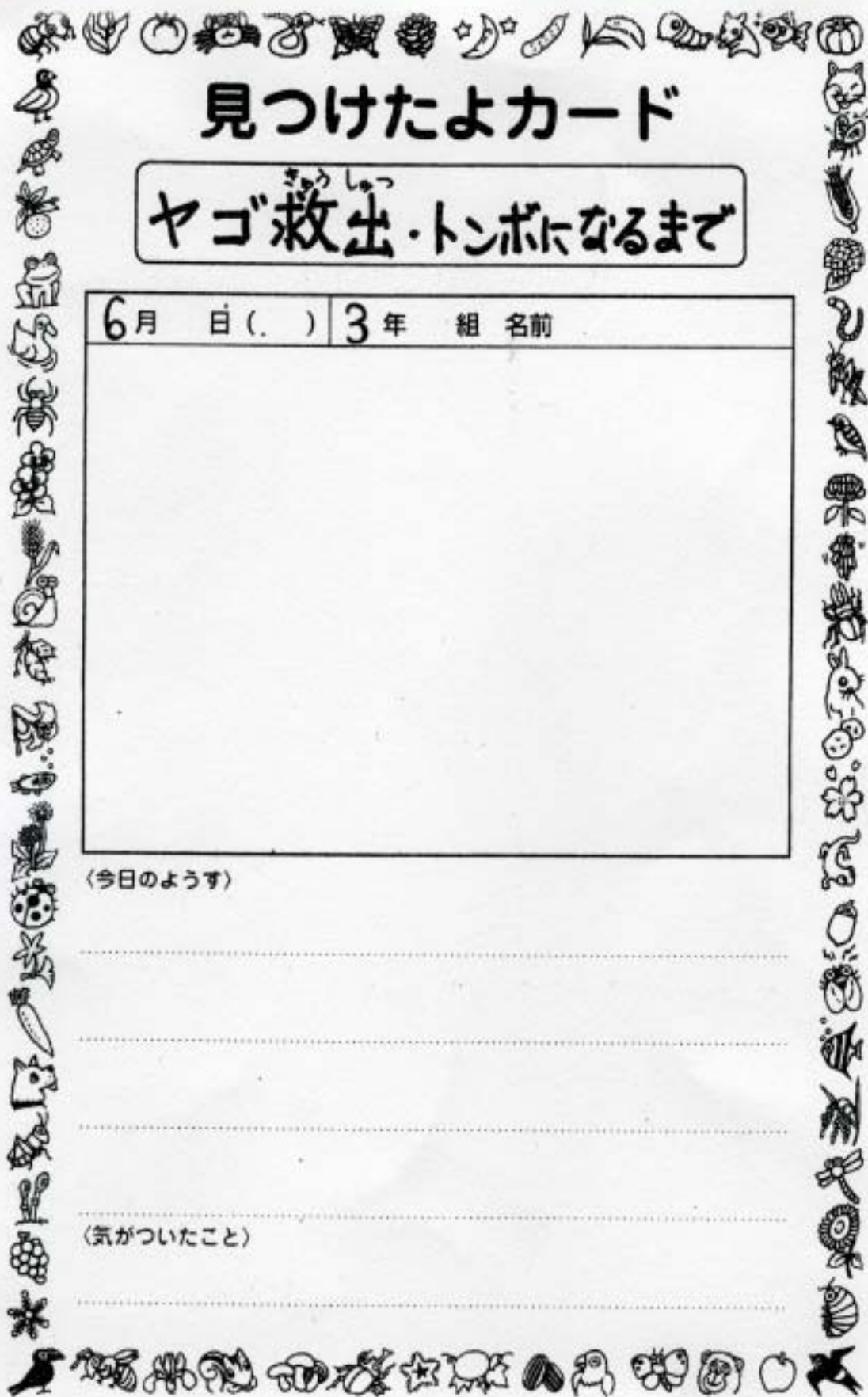
理科 P.28

国語 P.57

学習の効果・児童の変化について

児童の感想より

- ・昆虫には、チョウのように育つ昆虫とトンボのように育つ昆虫がいる。
- ・昆虫が好きになって、これから育てたいと思うようになった。
- ・プールや水たまりで生まれたトンボは、また元の場所に戻ってくるなんてびっくりした
- ・ヤゴが共食いしておどろいた。
- ・ヤゴから羽化したのに失敗したトンボもいたので残念だった。
- ・昆虫は気持ち悪いと思わなくなった。
- ・ヤゴの泳ぎ方はジェット噴射して泳ぐことを知った。
- ・ヤゴ救出の意味が良くわかった。プールの水を排水すると全部死んでしまうこと。
- ・僕達が救ってあげるんだ。
- ・二週間(えさ、育て方)の間でほとんど羽化してトンボになったけど、途中で死んでしまうのもいた。(命の大切さ)
- ・チョウとトンボとの成長を比べてみた。



見つけたよカード

ヤゴ救出・トンボになるまで

6月	日()	3年	組	名前

(今日のようす)

.....

.....

.....

(気がついたこと)

.....

